

施設名	旧越路橋								
所在地	新潟県 長岡市								
管理者等	長岡市								
施設種類・分野	道路			橋					
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>明治時代に鉄道橋としてイギリスから技術導入された旧越路橋。昭和時代に鉄道橋から県道橋へとその役割を変化させ、名前も「浦村鉄橋」から「越路橋」へと変えながら、地域の大事な宝物として一世紀あまりにわたって活躍しました。</p> <p>平成10年に新しい越路橋が開通したことにより、旧越路橋はその役目を終えました。現在は、その一部を長岡市越路河川公園で見ることができ、往時の優雅な貴婦人ぶりを感じさせてくれます。(文献2より)</p>								
築造時期	明治中期				時期詳細	明治30年			
関連人物	—								
関連企業	—								
トピックス (特徴的エピソード)	旧越路橋の一部は、旧越路町(現長岡市)の岩田橋(県道72号・昭和33年)、不動沢橋(市道・昭和34年)に転用され現存している。								
歴史的な遺産等の指定の有無等	—	選奨土木遺産(土木学会)	—	文化財(文化庁)	—	近代化産業遺産(経産省)	—	世界遺産(ユネスコ)	—
その他 (関連資料、文献)	<p>文献1:日本の近代土木遺産-現存する重要な土木構造物2800選-(土木学会土木史研究委員会編。H17.12発行)</p> <p>文献2:新潟県HP「【長岡】越後長岡百景の「29 越路橋(越路)」を紹介します」(http://www.pref.niigata.lg.jp/nagaoka_kikaku/1204737354701.html)</p> <p>文献3:道路構造物ジャーナルネット「新潟支社管内の高速道路における橋梁の劣化と維持管理」(https://www.kozobutsu-hozen-journal.net/series/detail.php?id=16&page=5)</p>								
管理者等のHP (URL等)	—								



(文献2より)